

「男だから？
女だから？」

「いまさら
石炭火力？」

こんな時代遅れの発想— いっしょに変えませんか

日本共産党は提案します



共産党
参院政策

ジェンダー平等へ

- ◎男女賃金格差の是正、働く場でのジェンダー平等を推進。
- ◎選択的夫婦別姓制度、LGBT平等法を実現し、多様性が尊重される社会をつくる。
- ◎「痴漢ゼロ」の実現、女性に対するあらゆる暴力の根絶。



気候危機、打開へ

- ◎省エネと再エネで、2030年度までにCO₂を50~60%削減。
- ◎脱炭素、省エネ・再エネをすすめる社会システムの大改革。
- ◎横須賀の石炭火力発電所の新設は今から中止する。

根本的には支配・被支配がなくなる
共産主義社会で実現

明治時代には「男性が主、女性は従」というジェンダー差別の構造がつくられました。戦後は大企業が女性を安上がりの労働力として利用するために、男女格差の構造をつくってきました。これらを断ち切る必要があります。

ジェンダー平等は、今の資本主義のもとで最大限追求されるべき課題です。同時に、より根本的には、社会主義・共産主義社会、真に自由で平等な人間関係からなり、あらゆる支配・被支配の関係がなくなる社会—ここまで進めば、ジェンダー平等が全面的に実現する社会になる、という展望を私たちはもっています。



根っこにあるものと
真の解決方法は

生産の目的が「社会と人間の発展」
になる共産主義社会でこそ

人間は、自然に働きかけ必要な生活物資を得て生きてきました。しかし、資本主義では利潤第一主義が生産の目的となり目先の効果、利益をめざし自然条件を破壊してきました。それが今では、地球規模の気候変動まで引き起こし、人類の生存条件を破壊しかねないところまでできています。

社会主義・共産主義社会では、生産の目的が「利潤第一主義」から「社会と人間の発展」に変わり、この破壊を規制し、合理的に、最小の力の支出で、人間性にもっともふさわしい条件のもとで生産を進めることが可能となります。



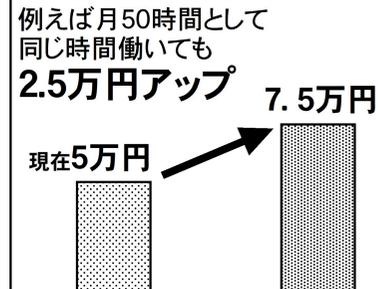
最低賃金
時給

1500円で

月9回のシフトが6回へ
時給460円アップで

最低賃金の1500円への引き上げは、政治の力で実現できます。あなたの願いを「最低賃金1500円」をかかげる日本共産党へ。中小企業・中堅企業への支援とセットで行ないます。

ドイツは最賃1,683円に…ドイツ連邦議会(下院)は6月3日、最低賃金を10月から時給12ユーロ(約1,683円)に引き上げる法案を可決しました。



「自分の行動で政治が変わるなんて思えない？」

学生、若者が声をあげれば、変えられます

コロナ禍、10万円の 学生支援緊急給付金

民青同盟(*)が学生の声を集め、国と自治体に要請。野党共同で学生支援法案を提出し実現。食料支援活動を応援する自治体も。

男女賃金格差 企業に表示義務付け

男女の生涯賃金は1億円の差。是正を求める声をうけ共産党が国会でくり返し迫り、有価証券報告書に公表義務付け。

ソーブロック解禁へ 都が校則を見直し

「髪髪は一律に黒」「下着は白」など理不尽な校則に高校生が「おかしい」と声あげ、共産党が都議会で迫り、都教委が見直しを指示。

学生のくらし応援、願いをまっすぐ届け 政治を動かす党です **日本共産党**

2022年6・7月号外 日本共産党の見解を紹介します。



発行 日本共産党神奈川県委員会
住所 横浜市神奈川区西神奈川1-18-12
電話 045(432)2101 FAX 045(432)2103

(*)民青同盟(民主青年同盟)とは高学費、生活苦、就職、人間関係…これらは「個人の問題」ではなく、その根源に社会と政治の問題があることをみんなで学習し、行動します。